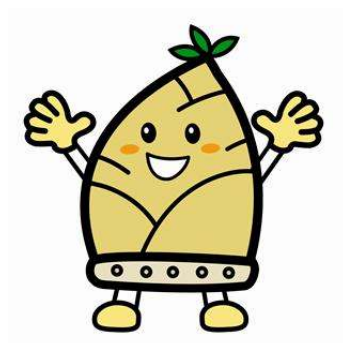


平成22年度

学校評価アンケート結果



阿南市立福井中学校

平成22年度 調査

1 回答者

実施日 平成23年2月14日（月）～21日（月）

生徒70名 保護者59名（回収率95%） 教職員14名

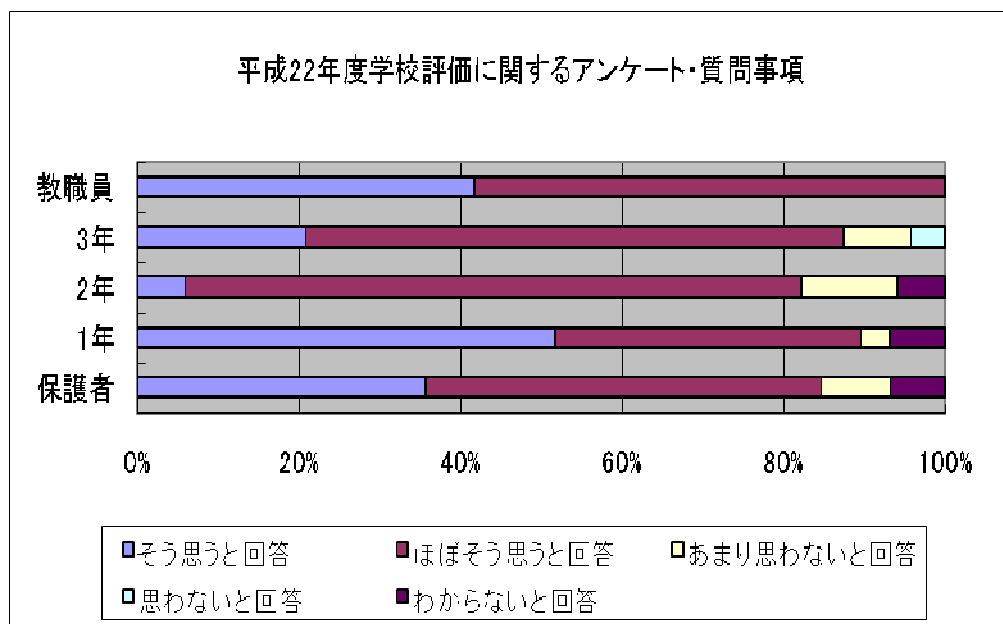
2 回答方法

各質問事項に対して、「そう思う」「ほぼそう思う」「あまり思わない」「思わない」「わからない」の5段階で回答していただき、「そう思う」「ほぼそう思う」を肯定的意見、「あまり思わない」「思わない」を否定的意見として、調査結果を分析しました。

3 結果の活用

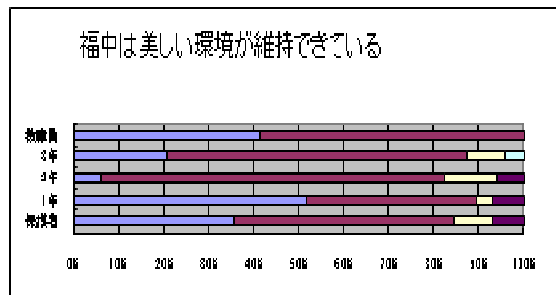
調査結果は2月にとりまとめ、全ての教職員に配布して課題と改善点を明らかにしました。そこから得たものを23年度の学校運営や教育方針、さらに重点目標に反映させていきます。また、保護者や学校評議委員の方にも調査結果をお示ししてご助言をいただき、改善すべき点は積極的に改善するよう努めていきます。

グラフの見方（例）

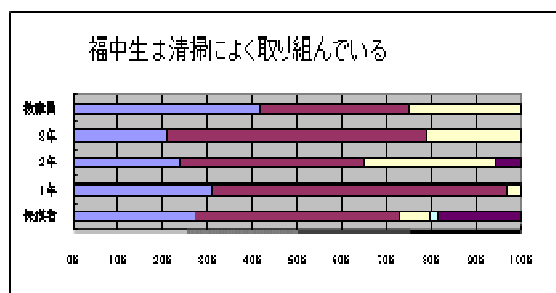


1 学校の環境に関すること

1日のほとんどを学校で過ごす生徒にとって、学校は常に快適で美しい環境でなければならぬ。教職員・生徒共々学校環境には概ね満足しているようだが、営繕・修繕の必要な部分もあり、施設・備品の整備も含め、なお一層の環境整備に努めたい。

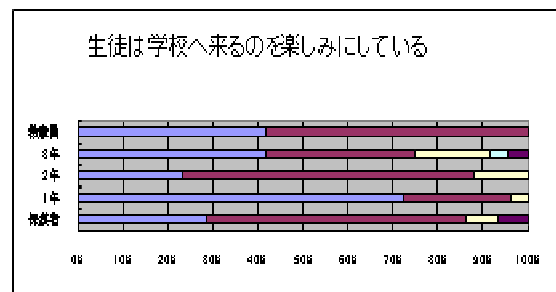


「よく取り組んでいる」と答えた者は、7割程度となっているが、生徒間では取り組みに対する意識の差が見られるようである。時間いっぱい一生懸命清掃に取り組み、他の模範となる生徒もいる一方で、上級学年の中には不十分な者もいるようである。生徒数の減少により、一人ひとりの清掃分担は大変広くなっており、学校全体で清掃が十分行き届くようにしていきたい。

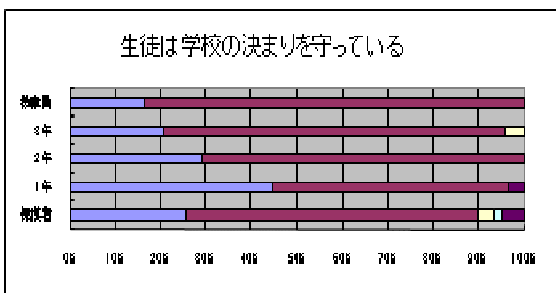


2 生徒の学校生活に関すること

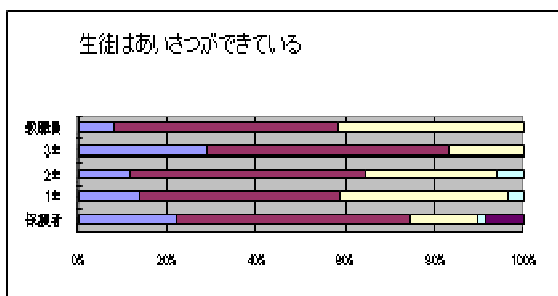
1年生の生徒の7割以上が学校へ来るのをとても楽しみにしている。しかし学年が進むにつれてそうは思わない生徒が増えていく。受検を迎えた学年ということでプレッシャーを感じている生徒がいるのかもしれない。学校としては、授業や部活動、学校行事等において、さらに新鮮で魅力ある取り組みを続けていきたい。



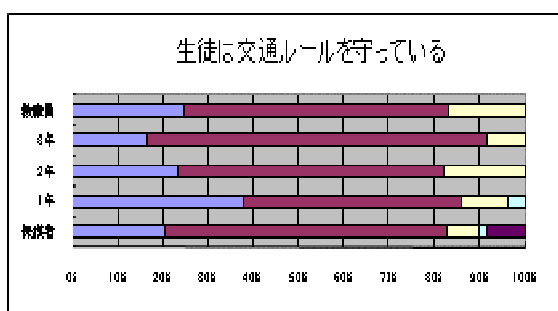
時間や服装等概ね学校の決まりが守れている。少人数が派手な靴下やシューズを着用していたことがあったので個別に指導をした。服装の乱れから決まりが守れなくなることがあるので、今後も学級指導を中心に、決まりを守ることの大切さを常時指導していきたい。



保護者の7割以上が「挨拶ができています」と回答していることから、生徒たちの多くは家庭や地域の中できちんと挨拶をする習慣がついていると考えられる。しかし、中には相手と目を合わせなかったり、聞こえないような小さな声でしか言えなかったりする生徒もいる。コミュニケーションの第一歩である挨拶の意義を再確認し、お互いの立場や気持ちを尊重した快い挨拶のあり方を教職員、生徒ともに考え、実践していきたい。

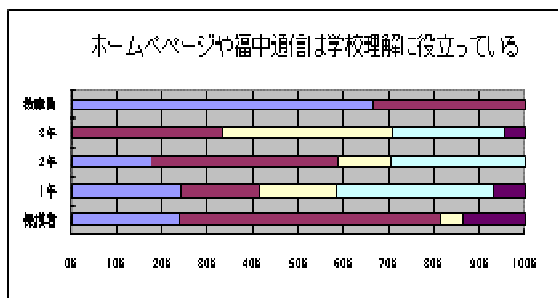


教職員、生徒、保護者ともに8割以上が「生徒は交通ルールを守っている」と答えている。この場合の交通ルールとは主に自転車の乗り方に関するものであるが、生徒たちは登下校時以外でもヘルメットを着用するなど、高い意識を持って安全確保に努めている。交通量が多い他の地域でも臨機応変に対応し、自他の安全が守れるよう、今後も細やかな指導を続けていく必要がある。

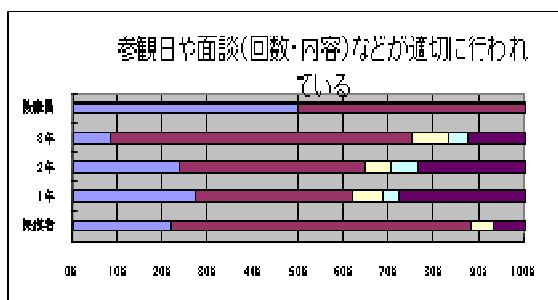


3 開かれた学校づくりに関すること

ホームページや福中通信について、保護者は8割以上の方が「そう思う」と答え、活用していることが分かる。それに対して、生徒は4割から6割が「そう思わない」と答えている。教職員が全員「そう思う」と答えているように、情報教育や学級活動のなかで、生徒にホームページや福中通信の利用・活用を指導していく必要がある。また、保護者の2割弱が「役立っていない」と答えているのに対しては、今まで以上に魅力あるホームページや福中通信にするよう努力していきたい。家庭で福中通信が親子の対話の材料になればと願っている。



保護者は9割近くが回数や内容が適切であると答えている。教職員の回答にほぼ近い。それに対して生徒は6割から7割が適切だと答えており、保護者や教職員より「適切」との回答の割合が低く、開きがある。授業参



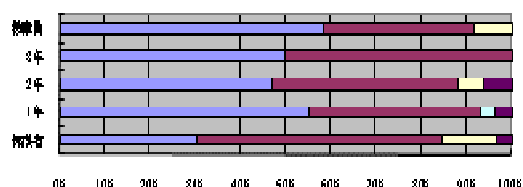
観の内容や面談の回数など、今年度実施したことを振り返り、生徒にとってより満足のいく行事となるよう、教職員が協議して再点検し、より良い行事にしていきたい。

4 行事に関すること

3年生に「楽しいもの」と感じている生徒の割合が多いが、これは文化祭の模擬店や舞台など自分たちが企画し運営している実感・満足感が大きいためと思われる。

学校行事の運営については、生徒会活動、つまり委員会や学級において、生徒に主体性を持たせていくことが意欲的に取り組む生徒を作っていくと思われる。また教職員からの働きかけだけでなく、生徒から保護者への働きかけの場面を作っていくことも大切だと考える。

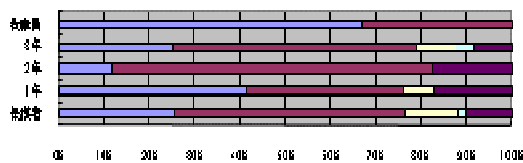
学校行事は生徒にとって楽しいものとなっている



豊かな人間性は、生活のなかでの人との関わりや自然体験、また様々な活動によって形成されるべきものであり、総合的に見る必要がある。また、学級のまとまりを作るような学校行事の内容を検討する必要がある。

生徒は保育園から中学校と同じ仲間と活動してきているため、「まとまりをあえて作る必要がない」「みんなといるのが当たり前」という地域性があるように思われる。卒業後にどのように中学校時代を振り返ることが出来るかで結果が問われているのかもしれない。

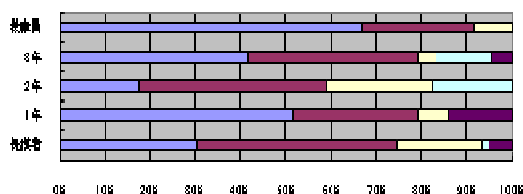
学校行事は、学級のまとまりや豊かな人間性の育成に役立っている



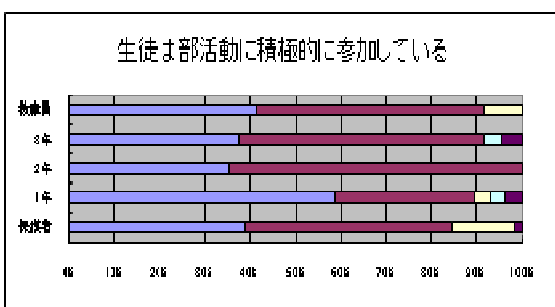
5 部活動に関すること

9割以上の教職員が、「そう思う」と答えているのに対し、生徒、保護者で「そう思う」と答えているのは6割～8割にとどまっている。教職員は「部活動に熱意を持って取り組んでいる」と考えているが、生徒や保護者が満足するレベルには達していないという現実がある。顧問は現状に満足せず、さらなる研鑽を重ね、指導力を向上していく必要がある。

顧問は、部活動に熱意を持って取り組んでいる



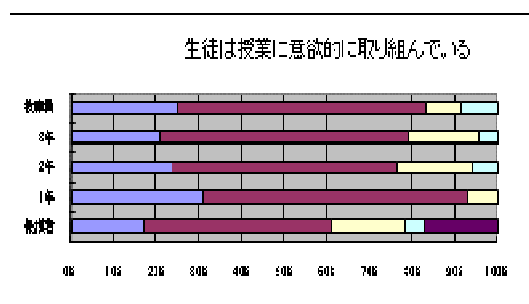
生徒・保護者・教職員ともに、ほぼ9割が「積極的に参加している」と答えている。本校ではほぼ全ての生徒が運動部に所属しており、毎日練習に励んでいる。また、早朝練習への参加者も6割を越えており、これらのことがアンケートの結果にも反映されたと考えられる。



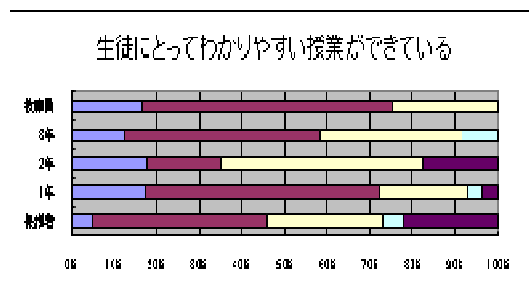
これからも、さらに顧問が熱意を持って指導し、生徒自身も自ら考え、研究していく姿勢を持つことによって、福井中学校の活気がよりいっそう高まると考えられる。

6 授業に関すること

ほぼ8割の生徒・教職員が、「意欲的に取り組んでいる」と答えている。今後も、授業構成の工夫や生徒への声かけなどを行い、全ての生徒が意欲的に取り組めるよう努力していきたい。保護者に対しては、学校での子どもたちの様子や雰囲気を見たり感じたりできるような方法を考え、機会を設けていきたい。

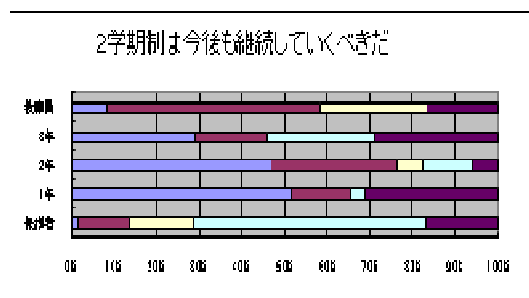


学年によって差が見られる。そして、前項目で、「授業に意欲的に取り組んでいる」と答えているにもかかわらず、生徒たちが「わかりやすい授業である」とは感じていないという現実がある。また、教職員と生徒に、やや意識の違いがあることもわかる。そこで、研修を積極的に行うことによって、一人ひとりが指導方法の改善に取り組み、生徒にとってわかりやすい授業の創造をめざしていきたい。



7 二学期制に関すること

生徒においては、肯定的な者が1年生 6.5割、2年生 7.5割、3年生 5.5割となっており、半数以上が2学期制を好んでいると考えられる。それは、教職員の約6割の者が肯定的に考えていることと類似している。しかし、それに対して保護者の約7割が否定的に考えており、教職員や生徒と逆の思いが感じとれる。授



業時数の確保や行事時数の削減等のメリットが理解されにくく、定期テストの回数の減少や夏休み前に評価がされないことへの不安がこの数字につながっていると思われる。また、生徒においても学年が上がるにつれて「そう思う」の割合が減少していることから、受検を真剣に考える段階になるほど2学期制への不安がつのるのかもしれない。福井中学校の意見としてまとめ、教育委員会に報告したい。

ご意見・ご要望

- 部活の先生は試合のたび朝早くから子どもたちを指導していただき、本当にありがとうございます。
- 自転車の乗り方が危ないときがある。並列で走ったり、いきなり横切ったりする。
- あいさつもあまりできていないように感じます。
- 部活動はもう少し先生に厳しく指導して欲しいし、生徒はだらだらしすぎだと思う。
- 塾に行かなくてもいけるだけの学力をつけて欲しい。
- 少ない生徒数でも順位を出して子どものやる気につなげて欲しい。
- 勉強やスポーツの良くできる生徒だけでなく、一人ひとりの個性に合わせて希望ある未来を生徒に与えて欲しい。
- 2学期制については兄弟が高校に行っているため、学期制が違っていると休みなどバラツキがあって少々困る場合もあるが、3学期制に変更することで混乱があると思うので、しばらくは継続した方が良くと思う。

アンケートにご協力ありがとうございました。

みんなで育てよう 福井の子どもたち

のびろ若竹

つくっていきこう!! すてきな福井

